

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践	拘束の内容とその弊害を認識し、身体拘束をしないケアに取り組む。	利用者の自由を束縛しない居住環境や、言葉による精神的拘束、向精神薬についての勉強会、研修を行う。ミーティングにおいて職員間で話し合うこと。共通の認識を深める。	6ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	看取りの指針を策定する。	職員同士で看取りについての勉強会を行う。訪問看護や主治医との連携をどの様に行うのか、マニュアルを作成する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。